

南あわじ市 平成 21 年度 事務事業評価シート 新規 継続

(事務・繰出金 組織運営 管理用)

Ⅰ 基本事項

		整理番号	995
事業名	公園管理事業	予算科目	会計 一般会計・1 款 土木費・8款 項 都市計画費・5項 目 公園費・3目
担当部課名	都市整備部 管理課		
電話	0799 - 37 - 3014		
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	南あわじ市都市公園条例
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	人づくり_知恵あふれ_郷土愛が満ちるまちづくり_	
	まちづくりの目標	情熱と生きる喜びあふれるまち(生きがい)	
	施策目標	子ども達や市民の遊び・憩いの場を充実する	
該当する事業について「 」を選択		事務繰出	組織運営
			管理

Ⅱ Plan (計画・事務内容)

事務又は管理の内容	目的	対象(誰を・どのような状況の人を) 都市公園、その他公園、河川公園、ダム公園、緑の道しるべ、 対象人数(人) 52,410
	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入)	子供たちが安心して遊べ、大人たちが憩いの場として利用できる、地域のふれあいの場となる様に、公園施設の常時清掃・維持管理を行う。また、ダム公園・緑の道しるべについては、県からの委託により、管理・美化・周辺環境整備を行っている。
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 定期的な清掃および公園施設・遊具の保守点検や修繕を行い、所期の目的を達成させる。
事務又は管理の内容	(具体的に実施した事務又は管理の内容など) 定期的な清掃委託契約(シルバー・ウィングス・地元自治会等)及び公園施設点検委託契約や遊具点検委託契約を締結している。また、管理内容については、定期的な園内清掃、公園整地及び遊具・公園施設等の修繕を実施している。	
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 旧緑町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から	

Ⅲ Do (活動内容、投入資源・コスト)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
資源配分 (インプット)	直接事業費 (千円)	15,099	9,071	11,966	12,057	11,366
	管理経費	15,099	9,071	11,966	12,057	11,366
	財源 (千円)					
	国					
	県	3,998	4,085	4,731	4,731	3,262
	起債					
	その他	1		1		
	一般財源[A]	11,100	4,986	7,234	7,326	8,104
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0
	平均人件費(1日当り)	29.9	30.1	27.9	28.2	28.2
	事業量1(事業に要した日数)					
	事業量2(事業に要した人数)					
年間経費([A]+[B])	11,100	4,986	7,234	7,326	8,104	
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	211.8	95.1	138.0	139.8	154.6	
経費に関する 補足説明						

Ⅳ Check (事業の自己評価・一次評価、コスト分析)

		単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
事務又は管理経費	直接事業費対前年度比	%	-	60.1	131.9	100.8	94.3
	(事務又は管理経費に係る問題点・課題等) 公園の遊具及び街灯等の老朽化が進み、修繕費の占める割合が高くなってきている。						自己 点 評 価 4
人件費	人件費対前年度比	%	-	-	-	-	-
	(人件費に係る問題点・課題等)						自己 点 評 価
総合評価	自己評価をふまえた現状分析						<p>評価グラフ</p> <p>5 4 3 2 1 0</p> <p>直接事務費 組織運営</p>
	公園の老朽化に伴い、遊具等の修繕費が高くなってきている上、都市公園における遊具の安全確保に関する指針による公園施設の安全管理の強化や、遊具の長寿命化計画の策定等の背景により、点検費・修繕費が高くなる可能性がある。優先順位を付けるなど、工夫して、限られた予算内で効果的に管理を行う必要がある。						

V Action&Plan (改善の内容)

	平成22年度にできる改善・改革	平成23年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 業務改善 <input type="checkbox"/> 人員配置の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 業務改善 <input type="checkbox"/> 人員配置の見直し
	<p>公園の管理については、安全で安心して施設が利用できるよう必要な維持修繕を実施するなど引き続き適切な管理に努める。</p>	<p>今後、経費節減又は利用者の意識高揚を図る意味でも、アドプトプログラム(市に代わって市民や事業者(里親)が身近な公共空間を利活用し、地域に良好な環境を作り出す。)制度を活用して、官民一体となった管理体制がとれるよう検討する。</p>
具体的な改善方法(現状維持以外の場合)	事務又は管理経費に関すること	事務又は管理経費に関すること
	人件費に関すること	人件費に関すること